

ウオッチ グッド ガバニー Watch Good Company!



お客様の預金を預かる窓口業務



インタビューに応じてくれた石丸さん(左)と仲谷さん(右)



タブレットを使用し資産運用の提案をする仲谷さん



浜にある東舞鶴支店

地域を支える縁の下の力持ち

株式会社 福邦銀行 東舞鶴支店

市内の若者や求職中の人に向けて舞鶴の「働く場」を紹介するウオッチグッドカンパニー。今回は浜にある「(株)福邦銀行 東舞鶴支店」で得意先係の仲谷さん、石丸さんに仕事内容や、やりがいなどを伺いました。

石丸さん 福邦銀行には、営業が主業務の総合職と、配属エリアを定め支店の窓口での事務と営業をするエリア総合職の2つの職種があります。私たち得意先係は総合職で、基本はお客様のところへ行き融資や資産運用などの提案をします。福邦銀行は舞鶴でも歴史のある銀行で、地域のお客様との会話の中で、これまで先輩方が築き上げてきた信用の厚さを感じています。

仲谷さん 私たちの仕事は、建物や道路をつくるような目に見えるようなものではなく、形のない金融サービスを提供するというものです。地域のお客様のニーズに「金融サービスの提供」で応えていく中で、地域に消費や需要が生まれ、それが地域の活性化につながります。間接的ではありますが、幅広く地域に貢献できるところに、やりがいを感じています。

また、最近では「ビジネスマッチング」という仕事も増えてきています。ビジネスマッチングとは、例えばリン

ゴを販売したいお客様がいるのを知ったとき、銀行の人脈を生かし、リンゴを仕入れたお客様を見つけて、お互いの同意を得た上で紹介するという「お客様同士を結び付ける仕事」です。こうした仕事もお客様の本業を支援する上で大切な銀行業務の一つになっていきます。

石丸さん 以前、採用担当者が「銀行は、お客様あっての仕事なので、まずは人が好きということが一番大切。そして、お客様により良い提案をするために知識を習得するなど向上心を持って働くことも大切」と話していました。実際に福邦銀行で働いてみて、私自身もそう感じています。福邦銀行では、資格取得に関する制度や支援も充実している中で、資格もたくさん取得でき、これからの人生の中で必要な知識も仕事として身に付けることができます。

私は異動を経験し、現在の支店は2店目なのですが、異動時にお客様から「さみしくなるな」との声をかけていただき、とてもうれしく感じたことを今でもよく覚えていています。地域に根付き、お客様との出会いを大切に、異動があれば惜しんでもらえるような人間関係を築けることもこの仕事の魅力かもしれません。

ホットな健康情報をお届け!

マイ健康通信

健康づくり課 ☎65・0065



「硬いものが食べづらくなったのは年のせい」「歯は年をとれば悪くなり、いずれは抜けてしまうもの」…。シワや白髪のようにお口の健康にも年齢を感じていませんか?

しかし、歯が抜けるのは老化現象ではありません。その原因の大半は歯周病と虫歯、成人が歯を失う原因は虫歯より歯周病の方が多いのです。

歯周病は特に40〜60代で増加傾向で、実は成人の8割以上が歯周病と言われています。「自分は大丈夫だ」と思っている方も歯周病である可能性は十分あるということです。鏡を見たり歯を磨くときに毎回見ているはずの歯なのに、なぜ病気に気付かないのでしょうか。

歯周病は、歯と歯ぐきの境目にある溝(歯周ポケット)にたまった細菌の塊(プラーク)が原因で歯ぐきの腫れ、出血などの初期症状に始まります。しかし、

一目で分かるような外観の変化や痛みといった分かりやすいサインがないため、多くの人は何年も歯ぐきを腫れていることに気付かず、「歯がぐらぐら」などの明確な自覚症状が出るのは、歯を失うレベルまで悪化してから。これが8割もの人が気付かないうちに歯周病になってしまう原因なのです。

特に歯周病の増加傾向にある働き盛り世代では、外食や車内で食事を済ませて歯を磨けない、残業で遅くなり、つい歯を磨かずに寝てしまつたり、多くのリスクにさらされています。

歯周病の最も分かりやすい症状は「歯磨き時の出血」。ほかに口の中のエナズバ感や口臭などは歯ぐきからのSOSのサインです。また、症状がないからといって問題ないだろうと思っていると、目に見えない歯ぐきの奥深くへはれないように「こそご」菌が侵襲しているかもしれない。また「毎日歯磨きしているから大丈夫」と思っている人でも、自らの歯磨きでは届きにくい奥歯や歯並びの悪い部分などが歯周病に侵されている場合があります。どんな病気にも共通しますが、人は「まだ歯医者にいなくてもいいだろう」という根拠のない判断や「自分がかかるはずがない」など都合のいい思い込みしがちです。

そこでおすすめするのが歯科医院で行う「メンテナンス」。虫歯や歯周病チェックはもちろん歯のクリーニング(機械的清掃)や手洗い歯の磨き方を習うだけでも、効果的に歯周病を予防できます。歯医者は歯が痛くなってから行くところと思いついていませんか? お口の健康は定期的なメンテナンスで予防する時代です。まずは一回、お口のメンテナンスを体験してみてください。

歯科医師からのメッセージ

舞鶴歯科医師会 公衆衛生理事
くまがい歯科クリニック院長



熊谷仁見さん
歯周病菌は全身を駆けめぐ

歯周病原菌は歯ぐきの中で増えると、血管内に侵入する歯血症という症状になります。この状態が繰り返されると血管の内壁が傷付いたり、持病の悪化を引き起こします。歯周病は糖尿病の悪化や心臓病の原因となるほか、妊婦の場合は低体重児や早産の原因にもなります。また、高齢者では増えた口内の細菌が肺へ吸引され、肺炎を引き起こすこともあるなど「歯周病をコントロールしない限り、健康にはなれない」

と言えるくらい全身の健康と密接な関わりがあるといえます。

かめないと生活習慣病のリスクが高まる

市の特定健診の質問に「かむこと」についての項目が新たに追加されました。歯周病や虫歯などで歯を失うと、口腔機能が衰え、野菜の摂取が減り、食べやすい脂質や炭水化物が増加することで肥満などの生活習慣病リスクが高まるためです。また、口腔の健康と関連する項目には喫煙、食べる速度、間食や甘い飲み物もあり、これらは、歯周病、虫歯、肥満のリスクにも関連しています。皆さんのお口の健康度を高めるために、舞鶴市と舞鶴歯科医師会が連携をして、数多くの歯科保健事業を行っています。

歯周疾患検診、後期高齢者歯科健診などの機会を利用して、歯科健診を受けてみてください。

健康教室と相談カレンダー

健康づくり課 ☎65・0065

	対象	日時	内容	定員	料金	申し込み
健やか育児相談	乳幼児の保護者	11月19日(月) 9時30分~11時	◆育児の悩み相談 ◆歯・食事の相談 など	なし	無料	不要
歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室)	2歳6か月児	H27.12.8~28.6.15生まれ 11月29日(木) 9時~10時45分	◆歯の話 ◆歯科健診 ◆フッ素塗布	先着 各20人	300円	前日までに 電話で
	2歳児					
離乳食教室	5~6か月児の保護者	11月30日(金) 14時~15時30分	◆離乳食の話と試食	先着 15人	無料	前日までに 電話で
助産師相談	妊産婦、新生児・乳児	11月14日(水) 9時~11時	◆妊娠中の相談 ◆産後や子育ての相談	なし	無料	不要

お口の環境 プロのチェックで 歯周病対策

実施中

協力歯科医療機関で来年月28日(木)まで歯周疾患検診を実施中。
協力歯科医療機関の覧や申し込み方法など詳しくは、健康づくり課 ☎65・0065へ。